

|       |              |       |              |    |    |
|-------|--------------|-------|--------------|----|----|
| 科目    | 現代文B         | 単位    | 2単位×35週=70時間 | 学年 | 2年 |
| 使用教科書 | 新編現代文B(東京書籍) | 現B321 | 副教材等         | なし |    |

学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

評価の観点、及び内容、方法

| 評価の観点 | 関心・意欲・態度   | 話す・聞く能力  | 書く能力   | 読む能力  | 知識・理解  |
|-------|--|--|--|---|--|
| 評価の内容 | 国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。     | 目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。      | 必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。 | 近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。         | 言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。                  |
| 評価の方法 | ・行動の観察(学習活動への参加姿勢や態度)<br>・記述の確認(ノート、プリント、ワークシート) | ・行動の観察(学習活動における発言内容や態度)<br>・記述の確認(ノート、プリント、ワークシート) | ・記述の確認(ノート、プリント、ワークシート、レポート・感想文などの作成した文章)<br>・定期考査   | ・行動の観察(学習活動における発言内容や態度)<br>・記述の確認(ノート、プリント、ワークシート)<br>・定期考査 | ・行動の観察(学習活動における発言内容)<br>・記述の確認(ノート、プリント、ワークシート)<br>・定期考査 |

学習計画

| 学期 | 月 | 時数 | 単元名<br>単元目標                                 | 教材名                           | 学習内容<br>【言語】-単元で取り上げる言語活動   | 主な評価規準の具体例<br>【話】-話す・聞く／【書】-書く／【読】-読む／【知】-知識・理解<br>(評価方法)<br>学習指導要領の指導事項(主として該当するもの)   |
|----|---|----|---|-------------------------------|---|--|
| 前期 | 4 | 3  | 1 随想<br>▼随想を読んで、筆者の考え方や感じ方を表現の特徴に注意して読み取ろう。 | こそめスープ                        | ・本文を通読しての新しい発見や感動を整理し、筆者の思いの変化を理解する。(手引き1)<br>・筆者独自の考え方を読み取り、人それぞれが持つ意識の世界を理解する。(手引き4)<br>【言語】筆者と同じような勘違いをしていたことがないか挙げてみる。「本物のこそめスープ」とはどのようなものか話し合う。  | 【話】与えられたテーマに対して自分の考えを積極的に発信している。<行動の観察><br>-エ<br>【読】筆者の世界観を理解し、「こそめスープのある世界で暮らす」ことの意味を説明できる。<行動の観察／記述の確認／定期考査><br>-イ・ウ<br>【知】基礎的な語句の意味や用法を理解し、引用されている有名な言葉の意味も理解している。<行動の観察／定期考査><br>-オ    |
|    |   | 3  |   | さくらさくらさくら<br>◆言葉の扉①…誤用しやすい慣用句 | ・本文を通読して、内容の上から本文を3つの部分に分けて、それぞれの内容を整理する。(手引き1)<br>・筆者がデンマークやヨーロッパでの体験から得た、桜に対する外国人の感じ方・考え方を理解する。(手引き2)<br>・筆者の桜を読み込んだ歌の内容を理解する。(手引き4)<br>・桜に対する日本人の考え方や歌人の考え方、筆者の考え方を、それぞれ理解する。(手引き3, 5)<br>・『源氏物語』や『伊勢物語』、『古今和歌集』といった代表的古典作品の文学史的位置づけ | 【話】身近なものに対する自分の考えをまとめて発信していると同時に、他者の意見も真摯に理解しようとしている。<行動の観察><br>-エ<br>【読】筆者の「桜」に対する考え方を読み取ると同時に、桜に寄せる日本人の考え方を理解している。<記述の確認／定期考査><br>-イ<br>【知】語句の意味や用法、有名な古典作品を的確に理解している。<行動の観察／定期考査><br>-オ |

|    |   |   |  |   |  |
|----|---|---|--|---|--|
|    |   |   |  | を理解する。<br>【言語】桜について普段考えていることをそれぞれまとめて発表し、お互いの考えを理解する。   |  |
| 前期 | 5 | 4 | 2小説1<br>▼情景や心理描写に注意しながら小説を読んで、描かれた世界を的確に捉えよう。<br>▼小説に描かれたさまざまな愛や葛藤の姿から、心の触れ合いについて考えよう。 | みどりのゆび<br>・この小説の場面展開を的確に読み取ると同時に、冒頭と最後の情景の関係を理解する。(手引き1)<br>・小説における比喩的な表現の工夫を理解する。(手引き2)<br>・小説に込められた作者の思いを理解する。(手引き3)<br>・祖母の死を覚悟した主人公が回想する祖母の人間像を読み取り、主人公にとっての祖母の存在を理解する。(手引き4)<br>・主人公の心理が「花屋を開くための勉強」をしようとした理由を考え、最後の場面で主人公の充実感、幸福感はどのような経緯で得られたものかを理解する。(手引き5)<br>【言語】この小説の感想を各自まとめて発表し、それぞれの感想について話し合っ、お互いの考え方を理解する。  | 【話】小説の感想をまとめた的確に発信していると同時に、他者の感想にも共感している。＜行動の観察＞<br>—エ<br>【読】主人公と祖母の関係を読み取り、祖母の言葉で変化する主人公の心理を理解している。＜行動の観察／定期考査＞<br>—イ<br>【知】語句の意味や用法を的確に理解している。また、小説における比喩を使った象徴的な表現も理解している。＜行動の観察／定期考査＞<br>—オ  |
|    |   | 4 | ナイン<br>◆小説の楽しみ①…ストーリーの「語られ方」   | ・この小説に登場する人物の過去と現在の状況を踏まえながら、その関係を図にしてまとめ、登場人物の人間関係を理解する。(手引き1)<br>・小説における比喩的な表現の工夫を理解する。(手引き2)<br>・英夫の父を怒らせた正太郎の行動を理解する。(手引き3)<br>・「正ちゃんは一見、悪のように見えるけど、やはり僕らのキャプテンなんですよ」と英夫が言う理由を考え、正太郎の行動がもたらした結果が感謝につながることを理解する。(手引き4)<br>・「自分たちは日陰なぞありえないところに、ちゃんと日陰をつくったんだぞ」の意味を読み取り、ここに込められた作者の思いから、言外に言わんとすることを理解する。(手引き5)<br>・情景の大きな変化を描くことが、もう戻れない時間の経過と登場人物の大きな変化を描くことにつながっていることを理解する。<br>【言語】発信する方法に適したこの小説の特徴を言い表す表現を考え、内容伝達の方法を理解する。 | 【話】小説の内容とおもしろさを的確にまとめ、効果的な方法で発信している。＜行動の観察＞<br>—エ<br>【書】物語の進行を通してこの小説のおもしろさを読み取り、それを人に発信する方法を理解して、紹介文を書いている。＜記述の確認＞<br>—エ<br>【読】悪いことをしている現在の正太郎をみんながかばう理由を理解していると同時に、最後の英夫の発言を通じて伝えたかった、作者の意図を理解している。＜行動の観察／記述の確認／定期考査＞<br>—イ<br>【知】語句の意味や用法を的確に理解している。また、小説における比喩を使った象徴的な表現も理解している。＜行動の観察／定期考査＞<br>—オ |
|    | 6 | 2 | ※意見文   | 意見文を書いてみる<br>・日常生活の中で感じることを、考えていることを文章化し、各自の意見をまとめて発表する。  | 【書】筆者の主張、意見に対する自分の意見を的確にまとめて意見文を書いている。＜記述の確認＞<br>—エ  |

|    |   |   |  |   |   |
|----|---|---|--|---|---|
|    | 6 | 4 | <p><b>3 評論 1</b></p> <p>▼評論を読んで、文章の構成、展開、要旨などを的確に捉えよう。</p> <p>▼思考のあり方に関する文章を手がかりに、さまざまな問題について自分の力で考える態度を養おう。</p>   | <p>科学的であるために</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の中間部を中心にして、「観察」と「理屈」の関係、「理屈」と「実験」の関係を理解する。(手引き1)</li> <li>・翼に関する一般的な考え方ではなく、科学的な考え方を理解する。(手引き2)</li> <li>・「概念」などの抽象的な言葉の意味と使い方を理解する。(手引き3)</li> <li>・文章の構成を考えて、筆者の考えの論拠となる部分を読み取り、言外に示された筆者の主張を理解する。(手引き4)</li> <li>・本文のまとめの部分を読み取り、筆者の主張を理解する。(手引き5)</li> </ul> <p><b>【言語】</b> 自分の生活の中で情報や意見を鵜呑みにしている具体例を発表し、どこが科学的でないかを検証する。</p> | <p><b>【話】</b> 筆者の考えや主張に対する自分の考えを発信している。〈行動の観察〉</p> <p style="text-align: right;">—エ</p> <p><b>【読】</b> 論理の展開を正確に読み取り、筆者の主張や意見を理解していると同時に、筆者の意見をもとに自分の考え方を批判的に見ることができている。〈行動の観察／記述の確認／定期考査〉</p> <p style="text-align: right;">—イ</p> <p><b>【知】</b> 評論における難解な語句の意味や用法を的確に理解している。〈行動の観察／定期考査〉</p> <p style="text-align: right;">—オ</p>  |
|    | 7 | 4 | <p>「ふしぎ」ということ</p> <p>◆考える楽しみ①…「ふしぎ」に驚く心</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の上から本文を3つの部分に分けて整理し、内容を理解する。(手引き1)</li> <li>・具体例を用いた論証の仕方を理解する。(手引き2)</li> <li>・「物語」と、この文章のテーマである「ふしぎ」との関係を理解する。(手引き3)</li> <li>・筆者の言う「現象の説明」と「人間の内的世界」、「自分と世界との関わり」の関係を理解する。(手引き4)</li> <li>・自然科学万能の時代における筆者の批判的考え方を理解する。(手引き5)</li> </ul> <p><b>【言語】</b> 論理的文章における筆者の主張を的確に理解する。そして、それに対する自分の考察を深めて意見をまとめ、文章で表現する。</p>                            | <p><b>【話】</b> 筆者の考えや主張に対する自分の考えを発信している。〈行動の観察〉</p> <p style="text-align: right;">—エ</p> <p><b>【書】</b> 筆者の主張、意見に対する自分の意見を的確にまとめて意見文を書いている。〈記述の確認〉</p> <p style="text-align: right;">—エ</p> <p><b>【読】</b> 論理の展開を正確に読み取り、筆者の主張や意見を理解している。〈行動の観察／記述の確認／定期考査〉</p> <p style="text-align: right;">—イ</p> <p><b>【知】</b> 評論における難解な語句の意味や用法を的確に理解している。〈行動の観察／定期考査〉</p> <p style="text-align: right;">—オ</p> |
| 前期 | 7 | 4 | <p><b>8 読書と人生</b></p> <p>▼読書に関する文章を読んで、読書が生きていくうえで果たす役割について理解しよう。</p> <p>▼自ら進んでさまざまな書物を読み、視野を広げ、考えを深めていこう。</p> <p>▼さまざまな書物を読んだ中から、感銘を受けた作品について感想文を書こう。</p> | <p>塩一トンの読書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典との付き合いと人間どうしの関係の共通点と相違点を理解する。(手引き1)</li> <li>・筆者の読書に対する考えをもとに、読書に関する自分の考えをまとめる。(手引き1, 3)</li> </ul>  | <p><b>【話】</b> 読書についての自分の考えを的確に発信している。〈行動の観察〉</p> <p style="text-align: right;">—エ</p> <p><b>【読】</b> 塩一トンをいっしょに舐めることを例示とした筆者の読書に対する考えを理解している。〈行動の観察／記述の確認／定期考査〉</p> <p style="text-align: right;">—イ</p> <p><b>【知】</b> 「お茶を濁す」などの慣用句、『吾輩は猫である』などの文学作品、「新しい顔で応えてくれる。」などの比喩を理解している。〈行動の観察／定期考査〉</p> <p style="text-align: right;">—オ</p>   |
|    |   |   | <p>楽に働くこと、楽しく働くこと</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・働くことにおける意識の持ち方の違いを理解する。(手引き2)</li> <li>・筆者の労働に関する考えを理解する。(手引き2)</li> </ul>  | <p><b>【読】</b> 実際に旋盤工として働いていた筆者の体験をもとにした労働に関する考えを理解している。〈行動の観察／記述の確認／定期考査〉—イ</p> <p><b>【知】</b> 日本の職人が培ってきた技術と精神を理解している。〈行動の観察／定期考査〉</p> <p style="text-align: right;">—オ</p>   |

|    |   |  |                          |   |   |
|----|---|--|--------------------------|---|---|
| 前期 | 7 |  | 情景のなかの労働                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「仕事」と「稼ぎ」の違いを理解する。(手引き2)</li> <li>・筆者の言う『仕事』の世界が作り出した景色の美しさを理解する。(手引き2)</li> </ul>  | <p>[読] 「仕事」が意味するものと「稼ぎ」が意味するものの違いを理解している。また、筆者を感動させた景色の背景にあるものを理解している。&lt;行動の観察/記述の確認/定期考査&gt;</p> <p style="text-align: right;">ーイ</p> <p>[知] 「枝打ち」「背負子」などの日常耳にしない語の意味を理解している。&lt;行動の観察/定期考査&gt;</p> <p style="text-align: right;">ーオ</p>  |
|    |   |  | 鉄, 千年のいのち<br>■読書案内       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・筆者の言う鍛冶屋の楽しみを理解する。(手引き2)</li> <li>・和釘づくりが歴史への参加だと言う筆者の考えを理解する。(手引き2)</li> <li>・読書案内に紹介された小説を参考にしながら、気に入った作品の読書感想文を書く。</li> </ul>  | <p>[読] 和釘に込めた筆者の思いを理解している。&lt;行動の観察/記述の確認/定期考査&gt;</p> <p style="text-align: right;">ーイ</p> <p>[知] 「錬鉄」「溶解鉄」などの語の意味を理解している。&lt;行動の観察/定期考査&gt;</p> <p style="text-align: right;">ーオ</p> <p>[書]気に入った書物の感想文を書く。</p>  |
| 9  | 2 | 4 詩歌<br><br>▼詩歌を読んで、それぞれリズムや表現の特色を味わおう。<br><br>▼それぞれの作品に託されたイメージを通じて、作者の心情を考えよう。 | 一つのメルヘン                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソネット形式(14行詩)、各連の最後の行が持つ音韻の響きを理解する。(手引き1)</li> <li>・幻想的な情景を理解する。(手引き2)</li> <li>・「さらさら」という擬態語の使い方と効果を理解する。(手引き3)</li> <li>・この詩を読んだ感想をまとめて、的確に発表することを理解する。</li> <li>・中原中也の近代詩における位置、独特なリズム、擬態語の活用を、中也の他の詩を読むことで理解する。</li> </ul> | <p>[話] 作者の思いに対する自分の考えを発信している。&lt;行動の観察&gt;</p> <p style="text-align: right;">ーエ</p> <p>[読] 情景やその展開を正確に理解している。&lt;行動の観察/記述の確認/定期考査&gt;</p> <p style="text-align: right;">ーイ・ウ</p> <p>[知] 中原中也の詩における修辞技巧や言葉の使い方を的確に理解している。&lt;行動の観察/定期考査&gt;</p> <p style="text-align: right;">ーオ</p> |
|    |   |  | I was born               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「I was born」において散文詩的響きの持つ効果を理解する。(手引き1)</li> <li>・「ーやっぱり I was born なんだねー」に込められた作者の主張を理解する。(手引き2)</li> <li>・蜚蜚の話をした父の気持ちを理解する。(手引き3)</li> <li>・父の蜚蜚についての話を聞いた後の「僕」の気持ちを理解する。(手引き4)</li> </ul>                                 | <p>[読] 父と僕の会話から作者の思いを理解している。&lt;行動の観察/記述の確認/定期考査&gt;</p> <p style="text-align: right;">ーイ</p> <p>[知] 散文詩という独特な詩の形式を理解している。&lt;行動の観察/定期考査&gt;</p> <p style="text-align: right;">ーオ</p>   |
|    |   |  | ぶうぶう紙を…                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1連, 第2連から叔父の気持ちを理解する。(手引き1)</li> <li>・「骨も帰って来なかった」に込められた作者の思いを理解する。(手引き2)</li> <li>・最後の連に込められた作者の思いを理解する。(手引き4)</li> </ul>   | <p>[読] 作者の叔父への思いや戦争を批難する思い, 命の大切さを確認する思いを理解している。&lt;行動の観察/記述の確認/定期考査&gt;ーイ・ウ</p> <p>[知] 「赤紙」, 「オブラート」といった今では馴染みのない言葉の意味を理解していると同時に, その言葉に込められた作者の意図も理解している。また, 最後の連にある倒置法などの修辞技巧も理解している。&lt;行動の観察/定期考査&gt;</p> <p style="text-align: right;">ーオ</p>                                 |
|    |   |  | 山椒魚<br>◆小説の楽しみ②…小説は誰のものか | <ul style="list-style-type: none"> <li>・主人公の山椒魚が置かれた状況を理解すると同時に, 場面展開を理解する。(手引き1, 3)</li> <li>・「山椒魚は悲しんだ。」という冒頭の一文の意</li> </ul>   | <p>[話] 山椒魚が閉じ込められた場所の情景描写と, 他の動物との会話で示される山椒魚の心理描写を的確にまとめて, 正確に発信している。&lt;行動の観察</p>  |

|    |   |   |  |   |  |
|----|---|---|--|---|--|
|    |   | <p>▼寓話的な話のおもしろさを味わい、その主題と構想とを理解しよう。</p> <p>▼小説を読む楽しさに気づき、日々の生活の中で読書する習慣を身につけよう。</p> |  | <p>味と読者に与える効果を理解する。(手引き2)</p> <p>・山椒魚の心理変化を、順を追ってまとめて理解する。(手引き4, 5)</p> <p>・「今でもべつにおまえのことを怒ってはいないんだ。」に込められた作者の思いを読み取る。(手引き5)</p> <p>・自分が山椒魚の立場だったらどうかを考えながら、作者がこの小説に込めた思いを理解し、それに関する自分の意見をまとめて表現する。(手引き6)</p> <p>・「ああ、寒いほど独りぼっちだ！」や「二個の鉱物は、再び二個の生物に変化した。」のような表現の工夫を理解する。</p> <p><b>【言語】</b> 情景描写や心理描写における作者の表現方法に着目し、その効果を理解する。</p> | <p>／定期考査&gt;</p> <p>一エ</p> <p><b>【書】</b> この小説から読み取ったことをもとにして、自分の考えを文章にまとめることができている。&lt;記述の確認&gt;</p> <p>一エ</p> <p><b>【読】</b> 山椒魚の置かれた状況と心理状態を的確に理解している。&lt;行動の観察／記述の確認／定期考査&gt;</p> <p>一イ・ウ</p> <p><b>【知】</b> 語句の意味や用法を的確に理解している。また、小説における比喩や象徴的な表現も理解している。&lt;行動の観察／定期考査&gt;</p> <p>一オ</p>  |
| 11 | 3 |   | 旅する本   | <p>・3人の登場人物とそれぞれの物語の展開を理解する。(手引き1)</p> <p>・「最初の五、六十ページはなにも印刷されていない紙が続いていた。」「自分の手にした本のページが倍近くにふくれあがっている」という表現が暗示することを理解する。(手引き2, 3)</p> <p>・作者がこの小説をとおして述べたかった本についての考えを理解する。(手引き5)</p> <p><b>【言語】</b> 作者が自分の思いをどのような形で小説という作品にまとめているかを理解する。</p>  | <p><b>【話】</b> この小説で作者が述べたかった本についての考えを理解して、正確に発信している。&lt;行動の観察／定期考査&gt;</p> <p>一エ</p> <p><b>【読】</b> 3人の置かれた状況とそれぞれの物語の関係を理解している。また、本が人に与える効力を理解している。&lt;行動の観察／記述の確認／定期考査&gt;</p> <p>一イ・ウ</p> <p><b>【知】</b> 語句の意味や用法を的確に理解している。また、小説における比喩や象徴的かつ暗示的な表現も理解している。&lt;行動の観察／定期考査&gt;</p> <p>一オ</p> |
|    | 4 | 6 評論 2  | <p>思考の肺活量</p> <p>◆考える楽しみ②…言葉にする時、しない時</p> <p>▼表現に注意して評論を読み、指示された問題を的確に把握しよう。</p> | <p>・「肺活量」という言葉の意味を理解し、筆者なりの言い換えに関心を持つ。(手引き1, 2)</p> <p>・われわれが紡ぐべ思考について、三つの側面で捉えることの意味を理解する。(手引き3)</p> <p>・「問題を立体的にみる」ことの意味を理解する。(手引き4)</p> <p>・「思考する」ことについての筆者の考えを理解する。(手引き5)</p> <p><b>【言語】</b> 自分の考えを人に納得させるために必要な論理的な発信の方法を理解する。</p>   | <p><b>【話】</b> 筆者の考えに対する自分の考えを正確に発信している。&lt;行動の観察&gt;</p> <p>一エ</p> <p><b>【読】</b> 論理の展開を正確に読み取り、筆者の考えの体系化を理解している。&lt;行動の観察／記述の確認／定期考査&gt;</p> <p>一イ</p> <p><b>【知】</b> 「知性に肺活量をつける」、「論理にくるむ」という抽象的な概念を示す語句を理解している。&lt;行動の観察／定期考査&gt;</p> <p>一オ</p>   |
| 12 | 4 |   | 安心について   | <p>・前半部でチャーリー・ブラウンが言う真理を理解する。(手引き2)</p> <p>・シュルツの少年時代の思い出とチャーリー・ブラウンの発言との関係を理解する。(手引き2, 3)</p> <p>・「安心」についてのシュルツの考えと筆者の考えを理解する。(手引き4)</p> <p><b>【言語】</b> 筆者の意見に対する自分の考えを論理</p>  | <p><b>【話】</b> 安心についてのシュルツと筆者の考えに対する自分の考えを的確に発信している。&lt;行動の観察&gt;</p> <p>一エ</p> <p><b>【書】</b> 筆者の考えに対する自分の意見を論理的にまとめて意見文を書いている。&lt;記述の確認&gt;</p> <p>一エ</p> <p><b>【読】</b> 安心について述べる筆者の論理の展開を読み取り、抽象的な概念を理解している。また、それに関</p>   |

|    |    |   |  |                         |  |   |
|----|----|---|--|-------------------------|--|---|
|    | 12 |   |  |                         | 的にまとめて書く。  | する筆者の主張を正確に理解している。＜行動の観察／記述の確認／定期考査＞<br><br>－イ<br><br>[知] 評論における抽象的な語句の意味や用法を的確に理解している。＜行動の観察／定期考査＞<br><br>－オ   |
| 後期 | 1  | 9 | 7小説3<br><br>▼小説を読んで、場面の展開や人物の性格・心理の描写を的確に読み取ろう。<br><br>▼小説に描かれた人物の思考や行動をとおして、人間のあり方、生き方についての考えを深めよう。 | こころ<br><br>◆言葉の扉②…漢字の解字 | ・場面の展開と「私」とKの関係を理解する。(手引き2)<br><br>・「私」がKに対して抱いている恐れ、Kを出し抜いた状況、Kに対して放った言葉を中心にして、「私」の心理変化を理解する。(手引き3, 4)<br><br>・Kが「私」にお嬢さんへの恋心を相談した気持ちを考え、Kの心理と人間性を理解する。(手引き5)<br><br>・Kが自殺した時に「私」が取った行動を読み取り、この時の「私」の心理を理解する。<br><br>【言語】物語の流れの中から、登場人物の心理描写に着目して、登場人物の心理変化を読み取り、それを説明する表現の仕方を理解する。 | [話] 「私」とKの会話や行動から、二人の心理を的確に捉えて、それを正確に発信している。＜行動の観察／定期考査＞<br><br>－エ<br><br>[書] この小説から読み取ったことをもとにして、自分の感想を文章にまとめることができている。＜記述の確認＞<br><br>－エ<br><br>[読] 「私」とKの関係、物語の展開とそれぞれの心理と人間性を的確に読み取り、「私」の取った行動の真理を理解している。＜行動の観察／記述の確認／定期考査＞<br><br>－イ・ウ<br><br>[知] 明治時代の風俗を示す語句の意味や用法を的確に理解すると同時に、小説における比喻や象徴的かつ暗示的な表現も理解している。＜行動の観察／定期考査＞<br><br>－オ |
|    | 2  | 3 | 言語活動   | 2 論理的文章を読んで意見文を書く       | ・論理的文章の構成を理解する。<br><br>・「安心」について、批判的な立場、肯定的な立場の両方から意見をまとめることを理解する。<br><br>・それぞれの意見を交換して、お互いに批評し合うことを理解する。<br><br>・自分の意見を論理的文章としてまとめることを理解する。   | [話] 「安心」についての自分の考えを的確に発信している。＜行動の観察＞<br><br>－エ<br><br>[書] 自分の意見を論理的にまとめて意見文を書いている。＜記述の確認＞<br><br>－エ<br><br>[知] 意見文を書くのに必要な語句の使用を的確に理解している。＜行動の観察／定期考査＞<br><br>－オ  |
|    | 3  |   | 言語活動   | 3 メディアの特性を生かして表現する      | ・様々なメディアの特性を理解する。<br><br>・目的に応じたメディアの効用を理解する。<br><br>・図書委員として、新規購入本の紹介をメディアの特色を考えて実際に表現する。   | [話] 様々なメディアを確認し、その特性や効用について、自分の考えを的確に発信している。＜行動の観察＞<br><br>－エ<br><br>[書] メディアの特性を理解したうえで、図書委員として新規購入本の紹介に適した内容を表現している。＜記述の確認＞<br><br>－エ<br><br>[知] 現代における多種多様なメディアの様式や現代のメディアに関する用語を正確に理解している。＜行動の観察／定期考査＞<br><br>－オ  |